



2014年9月26日

各 位

会 社 名 株式会社CFSコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 宮下 雄二
(コード番号：8229 東証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 上田 晃一
電話番号 045-476-7474

当社の親会社 イオン株式会社
代 表 者 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号：8267 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2014年4月8日に公表した2015年2月期第2四半期累計期間(2014年3月1日～2014年8月31日)および2015年2月期通期(2014年3月1日～2015年2月28日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2015年2月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2014年3月1日～2014年8月31日)

(百万円未満切捨て)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	900	950	400	11.54
今回修正予想(B)	61,000	1,300	1,370	620	17.88
増 減 額 (B-A)	1,000	400	420	220	—
増 減 率 (%)	1.7	44.4	44.2	55.0	—
(参考)前期第2四半期実績 (2014年2月期第2四半期)	59,183	727	800	227	6.57

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間におきましては、消費増税前の駆け込み需要への対応が奏功。また、その反動への影響を最小限に抑えたこと等により売上高は当初予想を上回りました。荒利益額は売上高の増加に伴い寄与、一方、販売費及び一般管理費は、働き方改革による労働生産性の向上により既存店における人件費をコントロールしたこと等により、営業利益・経常利益および四半期純利益は、それぞれ当初予想を大幅に上回る見込みとなりました。

3. 2015年2月期通期(非連結)業績予想数値の修正(2014年3月1日～2015年2月28日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120,000	2,500	2,600	500	14.42
今回修正予想(B)	120,000	3,000	3,100	1,200	34.61
増減額(B-A)	0	500	500	700	—
増減率(%)	0.0	20.0	19.2	140.0	—
(参考)前期実績 (2014年2月期)	117,544	2,326	2,553	419	12.12

4. 修正の理由

2015年2月期の通期(非連結)業績予想は、我々を取り巻く経営環境が依然として不透明感が続き、予断を許さない状況下にあるものの、引き続き事業構造改革ならびにコスト構造改革を進めるなか、第2四半期累計期間までの状況を鑑み、営業利益および経常利益は上記のとおり業績を修正いたします。また、当期純利益は業績改善を前提に事業構造改革費用が当初予想より減少が見込まれることから当初予想数値を上方修正いたしました。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上